

## 神奈川県山王保育園 幼年消防クラブ

神奈川県小田原市山王保育園  
園長 都築 顕道



昭和60年7月2日、「山王保育園幼年消防クラブ」は、火災予防の推進と防火思想の普及を目的に結成された「小田原市幼年消防クラブ」に加入し、現在、小田原市消防本部管内29園の保育園、幼稚園と共に活動しています。

年長園児は、4月に幼年消防クラブ任命式を行い、火災予防の重要性を認識し、興味を持ちます。夏前に実施される消防職員による花火教室では、防火に関する知識を身につけ、園庭で行われる消防車お絵描き会では、自身の思うままに消防車の絵を描きます。園児たちが描いた絵は、秋季火災予防運動期間を中心に、10日間にわたり市内の商業施設に展示し、多くの来館者の目を楽しませています。

また、秋季火災予防運動期間には、法被を着て通園するとともに、小田原駅改札前にて、駅利用者に対し広報活動を行います。法被姿の園児が火災予防啓発チラシやティッシュを配布したり、「防火の誓い」を大きな声で合唱したり

と、多くの市民に向け火災予防を呼びかけています。毎年1月11日に実施される小田原市消防出初式では、幼年消防クラブの仲間と一緒に演技を披露し、観覧者に一生懸命な姿を届け、火災予防に繋がっています。

今後も、園児の幼少期からの防火思想を育むと同時に、小田原市幼年消防クラブの活動により、地域に根差した防火活動に貢献していきたいと思っています。



## 兵庫県芦屋市 少年消防クラブ

兵庫県芦屋市少年消防クラブ  
委員長 樋口 裕



兵庫県芦屋市は大阪と神戸の中間に位置しており、六甲山と瀬戸内海に挟まれた風光明媚な土地柄で、伊勢物語や万葉集にも詠まれた歴史の深い町です。近代では交通網の発達に伴い、大都市近郊の住宅地として日本有数の高級住宅街を形成しました。「国際文化住宅都市」として発展し、現在も緑豊かなまちづくりを進めています。

芦屋市少年消防クラブは、小学生の防火・防災意識の向上を目的として平成3年に結成され、令和5年で発足から32年を迎えます。クラブ員は市内に住む小学校2年生から5年生で構成され活動しています。

主な活動は、防災施設や公共機関への見学、消防の職場体験や出初め式への参加などです。

異年齢の少人数で班を編成し、班の年長者はリーダーシップをとって活動します。それぞれの自主性、協調性、社会性などを育むことが目的です。防火・防災の知識を学びながら、地域

のコミュニティと接する活動をとおして、社会の一員であることの自覚が芽生えるように努め活動しています。

クラブ員の青少年期に積み重ねた体験が、自立的な活動を行う原動力となることを期待し、「自助」「共助」を担う将来の地域防災リーダーとして活躍できる人材を育成する防災組織を目指して、これからも活動していきます。

